

設計図書内「独自代価」における諸雑費の端数処理方法について

上越市ガス水道局において設定している「独自代価」の工種について、「諸雑費」の端数処理方法については以下のとおり。

①代価表(歩掛表に率でない諸雑費があるもの)

単位数量当りの代価表の合計金額が、有効4桁となるように端数を計上する。

②代価表(歩掛表に諸雑费率があるもの)

単位数量当りの代価表の合計金額が、有効4桁となるように原則として所定の諸雑费率以内で端数を計上する。一部、歩掛表の途中で計上するものもある。

以下の「諸雑費コード表」のとおり計上している。

諸雑費コード表

工種コード	名 称	諸 雑 費 率 表 記	諸雑費コード	端数処理
SX0501	鋼管切断工(エンジンカッター)	労務費×5%以内	Z1000Z2	有効4桁
SX0612	穿孔取出(铸铁管)	労務費×5%以内	Z1000Z2	有効4桁
SX0613	穿孔取出(鋼管・PE管)	労務費×5%以内	Z1000Z2	有効4桁
SY0301	X線検査工(ガス)	(機械+消耗費+労務費)×10%	Z1000Z3	有効4桁
SX0604	漏洩・漏水防止金具打工	労務費×1%以内	Z1000Z5	有効4桁
SX0303	保護管設置工	労務費×1%以内	Z1000Z5	有効4桁
SX0905	ガスパーシブ費(低圧)	労務費×20%	Z4002Z0	有効4桁
SX0905	ガスパーシブ費(中圧)	労務費×20%	Z4002Z0	有効4桁
SX0302	塗覆装工(熱収縮チューブ)	φ 50-100:5%, φ 150-500:6%, φ 600以上:8%	Z4002Z2	有効4桁
SX0625	電気溶接工	労務費×2%	Z4002Z6	有効4桁
SX0614	ターミナル取付工	労務費×2%	Z4002Z6	有効4桁
SX0903	デテクター検査費	労務費×20%	Z4002Z7	有効4桁
SX0902	管内清掃工(ビグ清掃)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2000	遮断バイパス工事(PE管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2005	遮断バイパス工事(鋼管低圧用)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2005	遮断バイパス工事(鋼管中圧用)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2010	遮断バイパス工事(铸铁管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX4000	遮断工事(PE管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX4005	遮断工事(鋼管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX4010	遮断工事(铸铁管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX0904	耐圧気密検査費	(材料費+資材運搬+労務費)×20%	Z4002Z9	有効4桁
SX0904	気密検査費(低圧)	(材料費+資材運搬+労務費)×20%	Z4002Z9	有効4桁

(520020-0)

本 工 事 費 総 括 表								
工種：開削工事及び小口径推進工事等								
費 目	工 種	種 別	細 別 / 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
直接工事費				式	1			
共通仮設費								
	共通仮設費率計算額			式	1			
	共通仮設費 積上額計			式	1			
		運搬費		式	1			
			水道運搬費	式	1			第6号明細表, A5100//1
		技術管理費		式	1			
			水道検査費	式	1			第7号明細表, A9100//1
純工事費								
	現場管理費			式	1			
		現場管理費率計算額		式	1			
工事原価								

(520020-0)

本 工 事 費 総 括 表

工種：開削工事及び小口径推進工事等

費 目	工 種	種 別	細 別 / 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
	一般管理費等			式	1			
		一般管理費率計算額		式	1			
		契約保証費		式	1			
工事価格								
	消費税相当額			式	1			
本工事費								

「週休2日適用工事」における補正係数を用いた諸経費率の算出方法について

令和8年4月以降

間接工事費

共通仮設費率の端数処理について

共通仮設費率(補正前) 算定式 $Kr = A \cdot P^b$

ただし、Kr: 共通仮設費率(%) ※小数第3位を四捨五入し、第2位とする

P: 対象額(円)

A・b: 変数値(工種区分により決まる係数)

共通仮設費率(週休2日補正後) = (共通仮設費率(補正前) × 施工地域補正係数) × 週休2日補正係数

※共通仮設費率の補正にあたっては、補正前の共通仮設費率(Kr)に施工地域補正係数を乗じて小数第3位を四捨五入し、第2位とし、さらに週休2日補正係数を乗じて小数第3位を四捨五入し、第2位とする。

現場管理費率の端数処理について

現場管理費率(補正前) 算定式 $Jo = A \cdot Np^b$

ただし、Jo: 現場管理費率(%) ※小数第3位を四捨五入し、第2位とする

Np: 対象純工事費(円)

A・b: 変数値(工種区分により決まる係数)

現場管理費率(週休2日補正後) = (現場管理費率(補正前) × 施工地域補正係数) × 週休2日補正係数

※現場管理費率の補正にあっても、補正前の現場管理費率(Jo)に施工地域補正係数を乗じて小数第3位を四捨五入し、第2位とし、さらに週休2日補正係数を乗じて小数第3位を四捨五入し、第2位とする。

◎留意事項

設計額算出時の週休2日に係る補正対象は、労務費・市場単価・標準単価・間接工事費率とする。

労務費の補正対象は、公共事業労務費調査対象の51 職種及び電気通信技術者、電気通信技術員、機械設備据付工、技術者(下水道)に加え、ステンレス溶接工及びガスX線検査工の一部単価(X線検査 技術員・補助)とする。

ただし、ステンレス溶接工及びガスX線検査工の一部単価(X線検査 技術員・補助)は、週休2日補正後の労務単価を見積徴取しているため、週休2日補正係数は乗じないものとする。

また、水道X線検査工の一部労務費(技師A及び技師B)は補正対象外とする。

予定価格算出にあたっては、上越市ガス水道局「週休2日適用工事(現場閉所)」(令和8年4月)実施要領【土木工事】を確認し算出すること。

労務費	単価根拠	補正の有無	補正の方法
51 職種及び電気通信技術者、 電気通信技術員、機械設備据付工、 技術者(下水道)	県単価	有	補正係数を乗じる
ステンレス溶接工、 X線検査 技術員、X線検査 補助	見積	有	見積額に含む
技師A、技師B	県単価	無	—

間 接 工 事 明 細 書 (当初)

週休2日補正有
月単位

令和8年度(春)
R 8 年度[春]
適用地区： 上越①

基準適用
単価適用

計 算 根 拠 式

費 目	計 算 根 拠 式														
共通仮設費 (率計算額)	率計算額	＝対象額×（標準率×地域補正）×係数 ＝ ×（ %× ）×		週休2日補正係数 地域補正係数 <table><tr><td>施工地域・工事場所区分</td><td>補 正 係 数</td></tr><tr><td>一般交通影響あり①</td><td>○</td></tr><tr><td>一般交通影響あり②</td><td></td></tr><tr><td>市街地</td><td></td></tr><tr><td>山間僻地及び離島</td><td></td></tr></table>	施工地域・工事場所区分	補 正 係 数	一般交通影響あり①	○	一般交通影響あり②		市街地		山間僻地及び離島		
	施工地域・工事場所区分	補 正 係 数													
	一般交通影響あり①	○													
	一般交通影響あり②														
市街地															
山間僻地及び離島															
	対象額	＝直接工事費－（管材費／2）＋支給品費－（管材費（支給品費）／2） ＋無償貸付機械等評価額＋事業損失防止施設費＋処分費（準備費）－処分費控除額 ＋加算額－減算額 ＝ －（ ／2）＋ －（ ／2） ＋ ＋ ＋ － ＋ － 処分費控除額＝ 処分費等（直工＋準備）÷対象額＝構成比<>3% ÷＝%<>3%													
現場環境改善費 (率計算額)	率計算額	＝対象額×（標準率＋補正率）×係数 ＝ ×（ %＋ %）×		現場環境改善費補正率 %											
	対象額	＝直接工事費－（管材費／2）－処分費等（直工） ＋支給品費 －（管材費（支給品費）／2）＋無償貸付機械等評価＋加算額－減算額 ＝ －（ ／2）－ ＋ －（ ／2）＋ ＋ －													
	現場管理費 (率計算額)	率計算額	＝対象純工事費×（標準率×地域補正＋冬期補正率）×係数 ＝ ×（ %× ＋ %）×		週休2日補正係数 地域補正係数 <table><tr><td>施工地域・工事箇所区分</td><td>補 正 係 数</td></tr><tr><td>一般交通影響あり①</td><td>○</td></tr><tr><td>一般交通影響あり②</td><td></td></tr><tr><td>市街地</td><td></td></tr><tr><td>山間僻地及び離島</td><td></td></tr></table>	施工地域・工事箇所区分	補 正 係 数	一般交通影響あり①	○	一般交通影響あり②		市街地		山間僻地及び離島	
		施工地域・工事箇所区分	補 正 係 数												
一般交通影響あり①		○													
一般交通影響あり②															
市街地															
山間僻地及び離島															
	対象純工事費	＝純工事費－（管材費／2）＋支給品費－（管材費（支給品費）／2） ＋無償貸付機械等評価額－処分費控除額＋加算額－減算額 ＝ －（ ／2）＋ －（ ／2） ＋ － ＋ － ＋ － ／2													
一般管理費 (率計算額) 契約保証費	率計算額	＝対象工事原価×（標準率×前払補正率）×係数－端数調整額 ＝ ×（ %× ）× －		前払補正率 <table><tr><td>前払金支出割合区分</td><td>0%から5%以下</td><td>5%超15%以下</td><td>15%超25%以下</td><td>25%超35%以下</td></tr><tr><td>補正係数</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ※35%超40%以下（補正なし）の場合 ○	前払金支出割合区分	0%から5%以下	5%超15%以下	15%超25%以下	25%超35%以下	補正係数					
	前払金支出割合区分	0%から5%以下	5%超15%以下	15%超25%以下	25%超35%以下										
	補正係数														
		契約保証費	＝対象工事原価×契約保証補正 ＝ × %		契約保証補正率 %										
	対象工事原価	＝工事原価－処分費控除額＋加算額－減算額 ＝ － ＋ －		契約保証の方法 補正值(%) <table><tr><td>金銭的保証</td><td>○</td></tr><tr><td>役務的保証</td><td></td></tr></table>	金銭的保証	○	役務的保証								
金銭的保証	○														
役務的保証															

(520020-0)

直接工事費内訳書

工種：開削工事及び小口径推進工事等

費 目	工 種	種 別	細 別 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
本設消火栓設置								Y10101//1
	材料費		【本設】多雪型消火栓設置 N=1基 【本設】水道管HPPE φ 75 L=31.8m	式	1			第1号明細表, AZ0102//1 【本設】小口径さや管推進150A L=23.0m
	布設費		【本設】多雪型消火栓設置 N=1基 【本設】水道管HPPE φ 75 L=31.8m	式	1			第2号明細表, AZ0104//1 【本設】小口径さや管推進150A L=23.0m
	土木費		【本設】多雪型消火栓設置 N=1基 【本設】水道管HPPE φ 75 L=31.8m	式	1			第3号明細表, AZ0103//1 【本設】小口径さや管推進150A L=23.0m
水道直接仮設費				式	1			Y2100//1
	水道直接仮設費			式	1			第4号明細表, A2100//1
	水道交通誘導員			式	1			第5号明細表, A3100//1
直接工事費計								

(520020-0)

材料費 1式当り明細表							種別：【本設】多雪型消火栓設置 N=1基
第1号明細表の1 AZ0102-0000-01							形状：【本設】水道管HPPE φ75 L=31.8m
							備考：【本設】小口径さや管推進150A L=23.0m
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
不断水分岐 CIP用：バルブ無 75mm	200*75mm	基	1			F510200 見積	
ツトシール仕切弁FCD 内外面粉体 7.5K 内ねじ	75mm	個	1			F021075 刊行物	
共通円型ボックスセット(水道) 除雪対応型	LJTVJ5TD-81H17K同等品	組	2			H010030 見積	
FRP筒	(単)筒 B-800	本	2			H050005 見積	
EF受口付フランジ (ルーズフランジ SUS)	φ75 7.5K	個	1			L4B4075 見積	
フランジ用AVパッキン	80A	枚	2			DF10075 見積	
フランジ用ボルトナット:水協型 ステンレス製	80A 7.5K	組	2			DFG0080 見積	
EF継手 (両受) 90° ベント	φ75	個	4			L460075 刊行物	
EF継手 ソケット	φ75	個	15			L420075 刊行物	
配水用ポリエチレン管	φ75×5000	m.	28.5			L410075 刊行物	
挿し口付ツトシール仕切弁FCD	φ75 内外面粉体 7.5K 内ねじ	個	1			F0I0075 刊行物	
EF受口付フランジ (ルーズフランジ FCD)	φ75 7.5K	個	1			L4B2075 刊行物	

(520020-0)

第1号明細表の2
AZ0102-0000-01

材料費 1式当り明細表

種別：【本設】多雪型消火栓設置 N=1基
形状：【本設】水道管HPPE φ75 L=31.8m
備考：【本設】小口径さや管推進150A L=23.0m

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
消火栓	多雪消火栓 副弁付:BNP付	基	1			F210077 見積
保護管端部閉塞材(内管:配水PE 外管:SGP)	φ75×150A	個	2			D230075 見積
挿入管保護用スリーブ(内管:配水PE 外管:SGP)	φ75×150A	個	11			T044075 見積
合 計		式	1			
単 位 当 り			1			

(520020-0)

第2号明細表の1 AZ0104-0000-01							種別：【本設】多雪型消火栓設置 N=1基 形状：【本設】水道管HPPE φ 75 L=31. 8m 備考：【本設】小口径さや管推進150A L=23. 0m	
名 称		規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
不断水連絡工		本管鋳鉄管 φ 200×取出 φ 75	箇所	1			第1号表, SS0760//1 水道事業実務必携	
仕切弁設置工(人力)		φ 75mm	基	2			第2号表, SS0480//1 水道事業実務必携	
共通円形BOX設置工(衽式)			基	2			第3号表, SX0615//1 独自代価	
フランジ継手工		7. 5K 75mm (80)	口	2			第4号表, SS0140//1 水道事業実務必携	
ポリエチレン管据付工		φ 75mm	m	30. 5			第5号表, SS0350//1 水道事業実務必携	
ポリエチレン管継手工		φ 75mm 融着(EF)継手・両受	口	38			第6号表, SS0360//1 水道事業実務必携	
ポリエチレン管継手工		φ 75mm 融着(EF)継手・片受	口	2			第7号表, SS0360//2 水道事業実務必携	
ポリエチレン管切断工		φ 75	口	16			第8号表, SS0457//1 水道事業実務必携	
消火栓設置工(機械)		機械 多雪型	基	1			第9号表, SX0608//1 複合代価(水道事業実務必携)	
ロケティングワイヤー(ポリエチレン管)			m	31. 8			第10号表, SS1230//1 水道事業実務必携	
埋設表示シート布設(水道管)		(リサイクル品)	m	4. 4			第11号表, SX0619//1 複合代価(水道事業実務必携)	
管明示テープ工(水道・ポリエチレン管用)		φ 75×5m 胴巻4箇所 天端明示無し	m	4. 4			第12号表, SY1220//1 複合代価(水道事業実務必携)	

(520020-0)

第2号明細表の2
AZ0104-0000-01

布設費 1式当り明細表

種別：【本設】多雪型消火栓設置 N=1基
形状：【本設】水道管HPPE φ75 L=31.8m
備考：【本設】小口径さや管推進150A L=23.0m

名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	摘	要
小口径さや管推進工(150A)		推進延長：23.0m	さや管延長：24.0m	箇所	1						F1000//1	見積
合	計			式	1							
単	位				1							

(520020-0)

第3号明細表 AZ0103-0000-01							種別：【本設】多雪型消火栓設置 N=1基 形状：【本設】水道管HPPE φ75 L=31.8m 備考：【本設】小口径さや管推進150A L=23.0m	
名 称		規 格		単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
床掘り 土砂		現場制約あり		m3	0.3			第13号表, SP12110//1 県積算基準
バックホウ掘削積込		BH クロー型 山積0.28m3排カゝス2次		m3	23			第14号表, SS1000//1 水道事業実務必携
路床工(流用土)		人力投入 1層max仕上厚20cm		m3	0.3			第15号表, SX1001//1 複合代価(県積算基準)
路床工(洗砂)		山積0.28m3 1層max仕上厚20cm		m3	21			第16号表, SX1300//1 複合代価(水道事業実務必携)
路床工(再生クワッシャーRC-40)		山積0.28m3 1層max仕上厚20cm		m3	1			第17号表, SX1300//3 複合代価(水道事業実務必携)
路床工(流用土)		山積0.28m3 1層max仕上厚20cm		m3	0.4			第18号表, SX1300//2 複合代価(水道事業実務必携)
発生土処理		バックホ 山積0.28m3 4t積 L=10km 自由処分 D I D区域外		m3	23			第19号表, SXG0030//4 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)
合 計				式	1			
単 位 当 り					1			

(520020-0)

水道直接仮設費 1式当り明細表							種別：
第4号明細表 A2100-0000-01							形状：
名 称							備考：
名	称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水替工		50m/m 水中ポンプ	日	1			第20号表, SX0900//1 下水道用設計標準歩掛表
ポンプ据付撤去		50m/m	箇所	1			第21号表, SX0901//1 下水道用設計標準歩掛表
軽量鋼矢板たて込み引抜き(機械施工)		掘削深2.5m以下 設置+撤去 設置BH0.28 2次、撤去BH0.28 2次	m	10			第22号表, SY0020//1 水道事業実務必携
支保工 (軽量金属製)		掘削深3.5m以下(2段) 設置+撤去 軽量金属腹起し/水圧試験1.1m超～1.5m以下	m	1.8			第23号表, SY0060//1 水道事業実務必携
支保工 (軽量金属製)		掘削深3.5m以下(2段) 設置+撤去 軽量金属腹起し/水圧試験1.5m超～2.0m以下	m	8.2			第24号表, SY0060//2 水道事業実務必携
鋼矢板・軽量鋼矢板賃料		軽量鋼矢板 使用回数1回 重量2.3t 補助工法無	式	1			第25号表, SX0800//1 供用日数7日 実務必携・県積算基準
敷鉄板設置・撤去			m ²	144			第26号表, SH1000//1 県積算基準
敷鉄板賃料		20日 22×1524×6096mm	枚	16			F1100//1 県単価 (TLC2413002)
敷鉄板整備費		22×1524×6096mm	枚	16			F1200//1 県単価 (TZJ6754002)
合 計			式	1			
単 位 当 り				1			

(520020-0)

第5号明細表 A3100-0000-01		水道交通誘導員 1式当り 明細表					種別： 形状： 備考：	
名 称		規 格		単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員 A		実働8時間(交替要員無し)		人	24.5			R4401 県単価(RR0803)
交通誘導警備員 B		実働8時間(交替要員無し)		人	6			R4400 県単価(RR0804)
合 計				式	1			
単 位 当 り					1			

(520020-0)

第6号明細表 A5100-0000-01		水道運搬費 1式当り明細表				種別： 形状： 備考：
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
仮設材積込・取卸し費	基地積込→現場→基地取卸	t	28			第42号表, SY9800//1 水道事業実務必携
仮設材運搬	割増なし 12m以内 運搬距離20kmまで	t	56			第43号表, SY9700//1 水道事業実務必携
合 計		式	1			
単 位 当 り			1			

(520020-0)

第7号明細表 A9100-0000-01		水道検査費 1式当り明細表				種別： 形状： 備考：
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
通水試験工(1日未満)	既設管と連絡して給水車が不要 φ150以下	m	31.8			第44号表, SS0705//1 水道事業実務必携
合 計		式	1			
単 位 当 り			1			